

参考資料1

令和7年10月23日(木)開催

令和7年度第1回富山県がん対策推進協議会

令和7年度がん対策の取組状況

I 予防の強化と早期発見の推進

働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業

主に働き盛りの健康づくりを支援するため、県公式スマートフォン歩数計アプリ「元気とやま かがやきウォーク」を活用した健康ポイント事業を実施し、楽しみながら継続して健康づくりに取組む環境を整備するもの

※累計ダウンロード数 34,885件(R7年8月末時点)



とやま健幸応援プロジェクト

企業や市町村等における自主的な健康づくりの取組みを支援するため、専門講師の派遣や健康に関する物品の貸出しを実施。

【R6年度実績】

- ・健康づくり啓発物品貸出事業 貸出件数 25件
- ・健康づくり研修支援事業 講師派遣数 10件

I 予防の強化と早期発見の推進

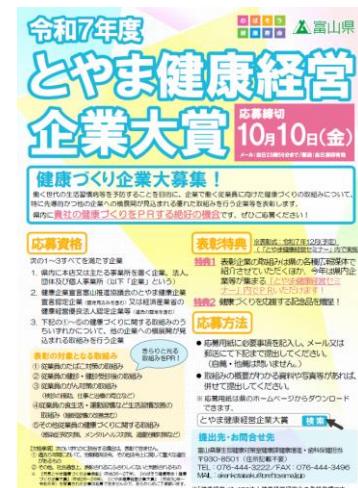
「健康経営」普及支援事業

「健康経営」の普及を図るために以下の取組みを実施。

- ・健康づくり優良企業への表彰
- ・就活生向けリーフレットの作成

【R6年度実績】

- ・優良企業への表彰 7企業



たばこ対策

- ① 禁煙及び受動喫煙防止に関する普及啓発
 - (a)世界禁煙デー・受動喫煙防止啓発ポスターの配布、掲示
 - (b)普及啓発物品の配布・貸出し
 - (c)事業主を対象にしたセミナーの開催
- ② 禁煙治療に保険が使える県内医療機関の紹介
県健康課ホームページにより紹介

受動喫煙防止対策

令和2年4月1日から全面施行された改正健康増進法の円滑な運用のため、情報連絡会等の開催や、周知啓発、体制整備を実施

I 予防の強化と早期発見の推進

肝炎対策

① 肝炎ウイルス検査の実施

県厚生センター及び富山市保健所と県内73の委託医療機関において肝炎ウイルス検査を実施 ■R6実績:75件

② 肝炎重症化予防の推進

県内市町村や厚生センターにおける肝炎ウイルス検査の陽性者に対し、精密検査や定期検査の実施状況等を確認し、未受診者には受診勧奨を実施

また、市町村や県が実施した肝炎ウイルス検査や職域健診、妊婦一般健診、手術前検査にて陽性となった方が、医療機関で初めて精密検査を行った場合に、精密検査費用を助成 ■R6実績:初回精密検査4件 定期検査8件

③ 肝炎医療費の助成

(a)肝炎治療特別促進事業（所得に応じて自己負担額1万又は2万円）

■R6実績:新規受給者32人 更新受給者1,075人

(b)肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（自己負担額1万円(所得制限あり)）

■R6実績:新規受給者6人、更新受給者3人

④ 肝炎医療コーディネーター研修会の開催(令和6年12月6日(金)開催)

(a)富山県肝炎医療コーディネーター養成研修会(新規認定者37人)

(b)富山県肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会(受講者10人)

肝炎ウイルス検査を受けましょう！

ウイルス性肝炎ってどんな病気？

肝炎ウイルスに感染することで、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝がんの原因の約80%がB型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染によるものです。

早期に発見し、治療することで肝硬変・肝がんへの進行を予防することができます。

早期発見
早期治療



STEP1 肝炎ウイルス検査を受けるには？

肝炎ウイルス検査は、採血1回「チクリ！」で済みます。

実施機関	対象
厚生センター・保健所	年齢制限なし 過去に検査を受けたことがなく、肝炎ウイルスの感染について不安を持つ方。原則無料で受けることができます。
県内の委託医療機関	原則20歳以上 ※市町村で実施される肝炎ウイルス検査を受ける方もできます。
あいの市町村	40歳以上 過去に検査を受けたことがない方。 ※詳しくは、あいの市町村にご相談ください。

※富山市にあいの方は、富山市保健所 (076-428-1152)へお問い合わせください。委託医療機関が別に定められています。

詳しくは、裏面の問い合わせ先まで

STEP2 感染がわかったら…

早期に肝臓専門医がいる医療機関を受診しましょう。
初回精密検査費用助成制度や定期検査費用助成制度があります。

対象となる方や詳しい助成内容については、富山県ホームページをご覧ください。

[富山県 肝炎検査費用助成制度](#) QRコード

STEP3 治療が必要と言われたら…

肝炎治療医療費助成制度があります。
インターフェロン治療（注射）(B型肝炎・C型肝炎)
インターフェロフリーゲン（飲み薬）(C型肝炎)
核酸アナログ製剤（飲み薬）(B型肝炎)

[富山県 肝炎治療医療費助成制度](#) QRコード

▲富山県

R6年4月作成

I 予防の強化と早期発見の推進

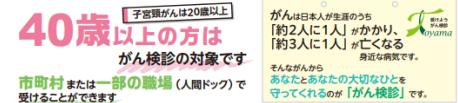
がん検診受診に関する普及啓発

① がん協定締結企業と連携したがん検診推進事業

「がん検診受診促進月間」を設け、統一的な啓発活動を集中的に実施
期 間:令和7年9月1日(月)～9月30日(火)

※今年度から期間を拡大(1週間→1か月間)

活動内容:1.缶バッジの装着やリーフレット配布による周知啓発
2.乗用車用マグネット・ステッカーによる周知啓発

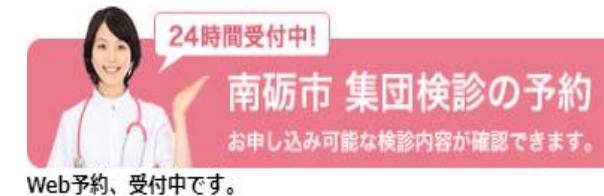
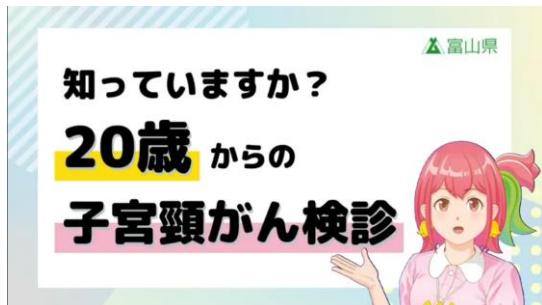


②デジタル広告を活用した子宮頸がん検診の受診勧奨

- 20～40代女性をターゲットとし、子宮頸がん検診受診促進PR動画広告をSNS等で配信。
- 市町村がん検診HPへ誘導し実際の受診につなげる。

【R6実績】

- Youtube広告 267,438回視聴(30秒以上視聴数)
- Google検索広告 4,764回表示、内クリック数216回
- Googleデマンドジェネレーション広告 229,672回表示、内クリック数3,369回
- Instagram広告 14,217回表示、内クリック数161回
- 記事(ワタクシゴトサイト)表示26,195回



I 予防の強化と早期発見の推進

市町村のがん検診受診率向上に向けた取組み

① 節目検診・重点年齢検診推進事業

市町村の節目年齢検診(5歳毎)や重点年齢検診(胃がん:50代のうち節目を除く2回、乳がん:40代のうち節目を除く2回、子宮頸がん:20~30代のうち節目を除く4回)における自己負担額の軽減を支援するもの。

② がん対策推進員活動支援事業

市町村が養成している、がん対策推進員等の健康づくりボランティアの活動を支援
市町村におけるがんに関する知識の普及啓発とがん検診の受診を促進

職域におけるがん検診受診率向上のための取組み

がん予防推進員による普及啓発

「がん対策の推進に関する協定」締結企業等(20社)の社員を対象に、がん検診の重要性をPRするがん予防推進員を養成(令和7年3月時点885名)



I 予防の強化と早期発見の推進

女性がんの予防・早期発見に向けた普及啓発

① 施設のピンクライトアップ

- 10月のピンクリボン月間に合わせて、県有施設等のピンクライトアップを実施

② 啓発活動

- 10月のピンクリボン月間に併せて啓発物品や県作成リーフレット等を作成し、関係機関へ配布
- 県ホームページや県SNSを活用した普及啓発



県立図書館とのコラボによるがんに関する展示



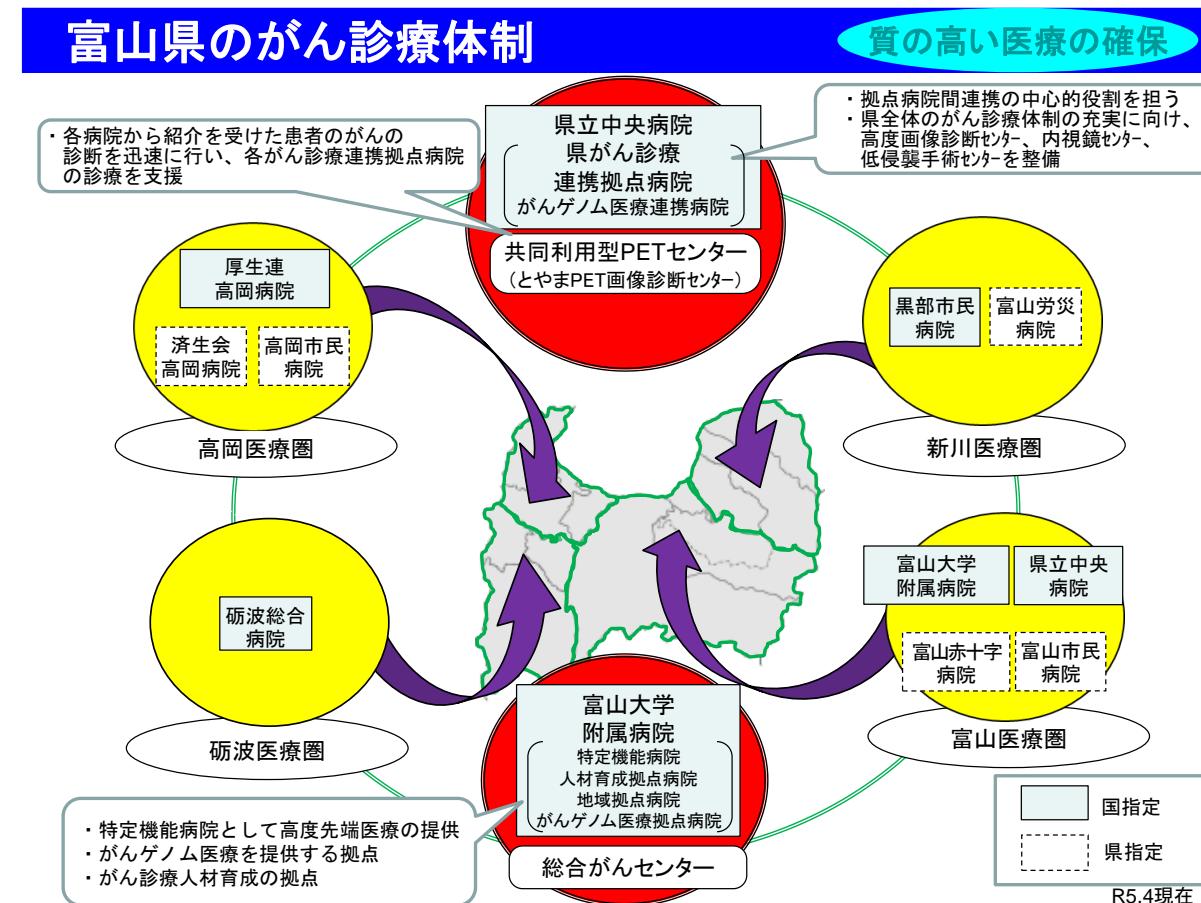
- 県立図書館で令和7年9月9日(火)～10月5日(日)に「フレイル予防」の展示を実施。
- がんに関する展示として県作成のパンフレットや市町村作成の健(検)診カレンダーを展示し、がん検診受診促進に関する啓発を実施。

II 質の高い医療の確保

富山県のがん診療体制の強化

医療圏毎の医療機関が連携して、限られた医療資源及び機能を相互補完している。

具体的には、研修会の開催等の人材育成やがん情報の収集と発信等を始めとする患者支援体制の構築に複層的に取り組むことにより、県内の各病院の機能を“点”から“面”として機能させ、県全体のがん医療水準の向上を図っている。



II 質の高い医療の確保

がん医療を担う専門的な医療従事者の育成及び資質の向上

○認定看護師の育成支援

※県内のがん5分野における認定看護師数95名(R6.12月現在)

がんゲノム医療・免疫療法を含めた最新の医療技術への対応

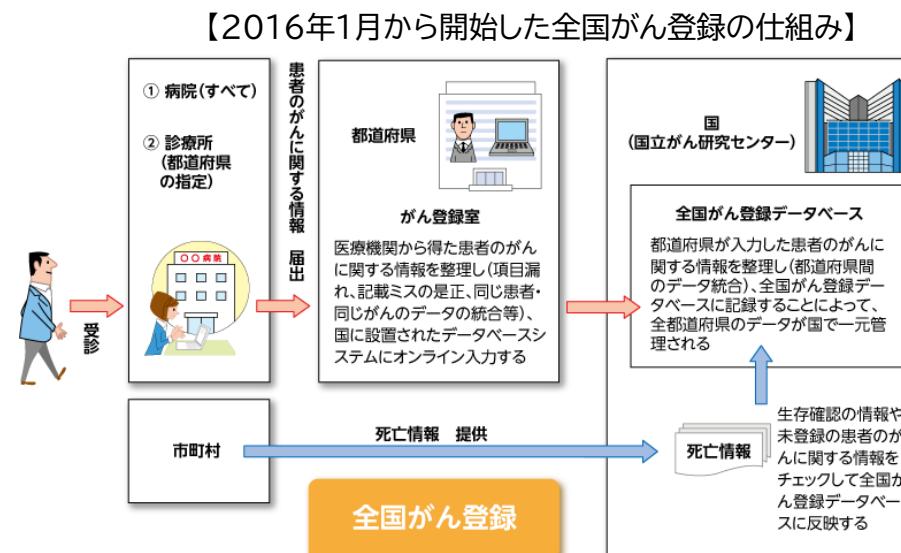
○がんゲノム医療拠点病院:富山大学附属病院

○がんゲノム医療連携病院:富山県立中央病院

調査・研究の推進

平成25年12月に公布された「がん登録等の推進に関する法律」に基づく「全国がん登録」※を平成28年1月1日から実施

※全ての病院及び申請に基づき県知事が指定した診療所において、がん罹患等に関する届出が必要となる制度



III 患者支援体制の充実

富山県がん総合相談支援センターの運営

がんに関する様々な情報を提供する総合相談窓口として、がん患者及びその家族からの医療、心理、生活・介護、就労などの様々な相談に対応している。

- 業 務 ①相談:平日9時～16時 土13時～16時
- ②情報提供
- ③ピアソーター養成・育成・活動支援
- ④患者等の交流支援 等

■相談員 看護師により対応

がんに関する講演会の実施

がん患者支援のための講演会を開催

日 時 令和7年10月18日(土)14:00～16:00

場 所 富山県総合福祉会館 2階研修室

対象者 がん患者及び家族、治療にかかる保健・医療・福祉関係者等

内 容 講演会「がんになっても自分らしく～からだとこころの痛みのお話し～」

講 師 コーディネーター 済生会富山病院 副看護部長 柳原 照代氏

ゲスト 市立砺波総合病院 がん性疼痛看護認定看護師 前田 真裕美氏
富山大学附属病院 がん性疼痛看護認定看護師 立田 夏美氏」
がん体験者 Yoko氏



III 患者支援体制の充実

小児・AYA世代のがん患者等の妊娠性温存療法及び温存後生殖補助医療に係る治療費の助成

小児・AYA 世代のがん患者等について、一定の要件を満たした場合には妊娠性温存療法及び温存後生殖補助医療にかかる医療費の一部を助成

- ①妊娠性温存療法に係る医療費助成………助成実績:令和6年度 延べ15件
- ②温存後生殖補助医療に係る医療費助成…助成実績:令和6年度 延べ6件

がん・生殖医療ネットワークの構築

①小児・AYA世代妊娠性温存部会の設置

県内の小児・AYA世代のがん患者の妊娠性温存療法等に対し、病院間のスムーズな連携による支援体制構築のため、県がん診療連携協議会にR4年度から「小児・AYA世代妊娠性温存部会」を設置

②がん・生殖医療ネットワーク推進研修会(富山大学附属病院へ委託)

小児・AYA 世代のがん患者等の妊娠性温存療法推進に関わる関係者への研修会を開催

1)令和7年度富山県がん生殖医療ネットワーク推進研修会

開催日時 :令和7年10月20日(月)18:00-19:00

実施方法 :富山大学 医薬イノベーションセンター(ZOOM併用のハイブリッド開催)

講 師 :四国がんセンター 井上 実穂先生

2)富山県がん生殖医療ネットワーク推進検討会

※開催予定

III 患者支援体制の充実

県内10か所のがん診療連携拠点病院における相談支援

① がん相談支援センター相談実績 6,700件(令和6年度)

② 長期療養者職業相談窓口の設置等(ハローワーク富山及び砺波)

ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援

○県立中央病院(平成28年7月～)、富山市立富山市民病院(平成29年3月～)、
富山大学附属病院(平成30年10月～)、市立砺波総合病院(平成31年1月～)

治療と仕事の両立相談支援

- 富山労働局の富山県地域両立支援チームに参画し、治療と仕事の両立支援に関する事業等について情報共有
- ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援(再掲)

III 患者支援体制の充実

がん患者在宅療養支援体制整備事業

- ① がん患者の在宅療養支援のための事例検討会等の開催(厚生センター)
各医療圏毎において、在宅緩和ケア関係者により在宅がん患者の支援事例について、事例検討会を開催

- ② がん患者への相談支援の充実に向けた情報の発信
県内のがん情報をまとめ、県HPに掲載
(がん相談窓口、医療や介護等の各種制度、患者会情報、各種問い合わせ先等の情報を掲載)



乳がん患者活動支援事業

乳がん患者の方々を対象に、治療やがんの体験に基づく講演、交流会等を行い、患者や家族が前向きに病気と向き合っていくことを支援するもの

- ・日時 R7年1月18日(土)14:00～16:00
- ・内容 講演 I「乳がん患者のリンパ浮腫予防とアロマテラピー」

　講師:東邦大学医療センター大橋病院 外科 准教授 長田 拓哉 先生

講演 II「日常生活の中で取り組める運動や体力づくり～椅子に座ってできるヨガ～」

　講師:福井赤十字病院 外科 非常勤講師 斎藤 素子 先生

III 患者支援体制の充実

アピアランスケア支援事業

①補正具購入費用への補助

- がん治療に伴う外見の変化を補完するウィッグや乳房補正具等の購入費用の一部を、市町村助成に上乗せして補助。
- 県補助上限額 ウィッグ等1万円 乳房補正具等5千円
- 令和6年度申請件数 ウィッグ等448件 乳房補正具等119件

②市町村担当者及び医療従事者向けの研修会を開催予定



？アピアランスケアとは

がんやがん治療にともなう外見の変化による苦痛を和らげるケアです。外見をきれいにすることだけではなく、爪や皮膚のケア、脱毛のカモフラージュなどの医学的・整容的なサポートとともに、ありたい自分でいられるように周りの環境や患者さんの気持ちを整える心理的なサポートも含まれます。

富山県アピアランスケア支援事業（がん患者のウィッグ・乳房補正具購入費用の助成事業）

富山県では、がん患者のがん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに社会参加を促進し患者生活の質の向上を図るため、令和6年10月よりがん治療に伴う外見の変化を補完する補正具の購入費用の一部を各市町村の助成金額に上乗せして助成します。

申請先はお住まいの市町村となりますので、対象補正具・助成金額・申請方法等詳細については各市町村窓口にお問い合わせください。

富山県のがん患者の皆様へ
R6年10月開始！

医療用ウィッグ・乳房補正具等の購入費用を一部助成します

富山県では、がん患者の皆さんの就労や社会参加を支援するため、R6年10月よりウィッグと乳房補正具等の購入費用の一部を市町村の助成金額に上乗せして助成します。

これまでの市町村助成金額 + 県の上乗せ助成分
※前回の市町村助成金額の約1/2 上限 ウィッグ 1万円 乳房補正具 5千円

申請先はお住まいの市町村になります。
市町村ごとに対象補正具や助成金額が異なりますので、詳細については市町村ホームページ又はお電話にてご確認ください。

富山市	富山市保健所地域健康課	TEL 076-428-1153
高岡市	健康増進課	TEL 076-20-1345
魚津市	魚津市健康センター	TEL 076-52-3999
水見市	健康課	TEL 076-74-8414
滑川市	滑川市民健康センター	TEL 076-475-8011
黒部市	健康増進課	TEL 076-54-2411
砺波市	砺波市健康センター	TEL 076-32-7062
小矢部市	健康福祉課	TEL 076-67-8606
南砺市	健康課	TEL 076-23-2027
射水市	射水市保健センター	TEL 076-52-7070
舟橋村	生活環境課	TEL 076-464-1121
上市町	上市町保健センター	TEL 076-473-9355
立石町	立石町保健センター	TEL 076-463-0618
入善町	元気わくわく健康課	TEL 076-72-0343
朝日町	朝日町保健センター	TEL 076-83-3309

富山県健康対策室健康がん対策推進室
〒930-8501 富山市新総曲輪1番1号 TEL: 076-444-3224

▲富山県